

村上市道徳部

部長 高橋 路子（村上小）

1 研究主題

道徳的実践力を高める「道徳の時間」の工夫

2 事業の実際

○ 4月27日 代表部員会 1年間の事業計画立案

○ 6月20日 授業研修会の設定

・ 3年生公開授業 「ふわふわ言葉をどんどん増やそう」

授業者 上越教育大学准教授 赤坂真二 様

・ 講演 「子どもの心を育てる道徳の授業を求めて～つながる力を引き出す戦略～」

・ 会場 山辺里小学校

公開授業では、ふわふわ言葉でいっぱい教室にするために、グループでたくさんのふわふわ言葉を考えさせた。実際の演習を通して、ふわふわ言葉のよさを体感させた。ご講演では「つながる力を引き出す戦略」として、コミュニケーションの量や質を高めていくことの必要性や、そのために教師の意図的・継続的な手立てが不可欠であることなどのご指導をいただいた。道徳の授業を中核にして、日々の授業や日常の指導とのかかわりをご指導いただき、大変参考になった。

○ 11月11日 神納東小学校道徳授業研究会への参加

自他を大切にし、かかわりながら学ぶ子どもの育成

～人とふれあいかかわる体験活動との関連を図り、

人権教育、同和教育の視点に立った道徳の時間～

・ 2年生公開授業 「たかしさんのズボン」

授業者 神納東小 齋藤裕美子教諭

・ 6年生公開授業 「西光万吉の半生」

授業者 神納東小 駒沢 玲子教諭

村上市小学校教育研究会の発表に参加し、研修を深めた。道徳の学習に、意図的に体験活動や人権教育、同和教育の視点を加えた実践を積み重ねてきた研究の発表であった。児童の実態やねらいに合わせて、資料を開発、改作したり、提示の仕方や発問を工夫したり、人権感覚を高めるための指導過程を明確にしたりして、大変参考になった。